

おいしい米づくり情報

No.10

～適期刈取りで一等米！！～

☆ 適正な水管理と適期刈取りで

おいしく、品質の良い米に仕上げましょう！！

☆ 生育概況と登熟の状況

- ◎ 東南村山地域の出穂盛期は8月6日で平年並みでした。
- ◎ 生育診断ほ等の調査（平年比）によると、穂数多く、1穂粒数やや少なく、㎡当たり粒数はやや多くなっています。
- ◎ 登熟の進み具合は、8月半ばからの低温等により緩慢になっています。

表1 粒数と登熟歩合〔8月29日現在〕

地帯・地域	品 種	出穂期	㎡当たり粒数(粒)	登熟歩合 (%)	
				本年(積算気温)	前年(8/30)
平 坦：山形市南石関	はえぬき	8/6	44,300	9.5 (532℃)	47.6
平 坦：上市市上生居	はえぬき	8/8	39,200	1.1 (480℃)	—
平 坦：中山町金沢	はえぬき	8/7	41,200	16.3 (506℃)	56.4
平 坦：山形市南石関	コシヒカリ	8/12	41,900	0.0 (379℃)	0.2
平 坦：中山町長崎(直播)	はえぬき	8/12	36,400	3.5 (379℃)	15.1

☆ 登熟を高める水管理 ～早期落水防止～

- ◎ 落水時期の目安は、普通田で出穂後30日、排水不良田で25日、砂質系で保水の劣る田では35日程度です。平坦部「はえぬき」では9月10日頃まで間断かんがいを継続し、早期落水しないようにしましょう。

☆ 品種別の刈取り適期の目安 ～刈遅れに注意～

はえぬき(積算気温 950～1200℃)

出穂期	刈 取 適 期
8月6日	9/18 ～ 10/1
8月10日	9/24 ～ 10/10

積算気温はアタス山形のデータを使用

9/4以降は平年値を使用)

あきたこまち ひとめぼれ(積算気温 950～1100℃)

出穂期	刈 取 適 期
8月7日	9/21 ～ 9/29
8月11日	9/27 ～ 10/5

※中山間、アタス新庄データ使用

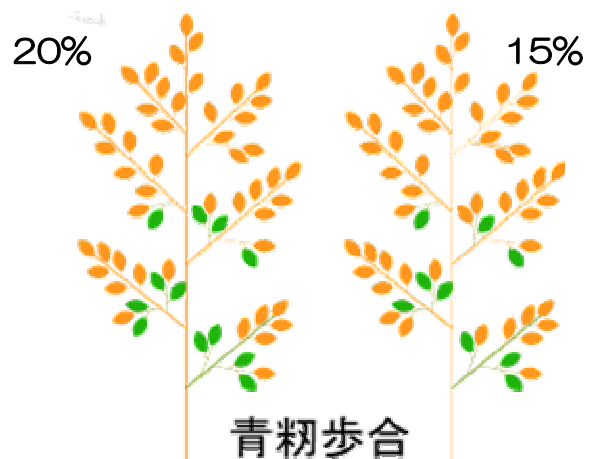
刈取りの時期は、積算気温を目安に、青粒歩合や枝梗の黄化、粒水分などを確認して判断しましょう。

コシヒカリ(積算気温 1000～1200℃)

出穂期	刈 取 適 期
8月12日	9/29 ～ 10/12
8月15日	10/4 ～ 10/17

青粒歩合の目安

刈り始め青粒歩合	
はえぬき	20%
あきたこまち	15%
ひとめぼれ	
コシヒカリ	



☆ 乾燥のポイント

- ◎ 粃水分が17～18%程度になったら、二段乾燥や夜間休止乾燥により水分ムラを少なくし、玄米水分15%に仕上げましょう。
- ◎ 青粃の割合が少ないと余熱で乾燥が進み、多いと水分が戻りますので注意しましょう。

☆ 調製のポイント

- ◎ 粃ずりは事前に試しずりを行って、脱ぷ率が80～85%になるように調整してから行いましょう。
- ◎ 米選機の網目は1.90mm(LL)を用い、流量が多くなならないよう注意しましょう。

☆ 異品種・異物の混入防止

- ◎ 品種のDNA検査が流通段階で実施されています。ほ場内に異品種が見られる場合は、混入防止のため、収穫前に必ず抜き取りましょう。 稲刈りや乾燥・調製の品種切替時には、機械の内外の掃除を徹底し、異品種が混入しないように注意しましょう。
- ◎ また、雑草のクサネムの種子は玄米とほぼ同程度のため、米に混入すると選別機で取り除けず、品質低下の原因になります。畦畔際や水田内にクサネムが生えている場合は、稲刈り前に抜き取りましょう。



玄米に混入したクサネムの種子 長さ約4mm



クサネム

☆ 農作業の事故防止

あせるな きもむな 農作業

平成20年度山形県農作業事故ゼロ運動【秋季強化期間】平成20年9月1日～10月31日
☆収穫期は、コンバインとバインダーによる事故が起きやすいので注意しましょう。

☆☆☆新品種「山形97号」デビューまで、あと765日（当情報発行日現在）☆☆☆
コシヒカリを超える品種として開発してきた「山形97号」が、平成22年度にデビューします。
各地の展示ほでは周辺のコシヒカリ並の時期に出穂し、
収穫に向け順調に生育しています。

（以下東南村山地域の主な箇所）

- ・山形市南石関（きゅうり選果場北側・右写真9月1日）
- ・天童市北目（ラ・フランスセンター東側） 他



米づくりやまがた日本一運動
村山総合支庁農業技術普及課（621-8290）